

# 掛合小学校 校報 ましみず

<第9号>

平成26年1月発行

新年、明けましておめでとうございます！！

2014年がスタートしました。新年明けましておめでとうございます。皆様お揃いで、よいお年を迎えられたことと思います。年末には大雪となりましたが、年明けは、例年よりも雪が少なく、過ごしやすく感じられたのではないのでしょうか？

子どもたちは、8日に元気な姿を見せてくれました。始業式では、下記のような話をしました。(一部抜粋)

まずは、みなさんが元気で3学期を迎えることができ、大変うれしく思います。私は皆さんのことをいつも心配しています。交通事故に遭ったり、不審者に連れて行かれたりしていないだろうか、病气やけがはしていないだろうかと思っています。「元気が一番、元気があれば何でもできる。」いつも言っていますが、どうか3学期も元気に過ごしてほしいと思います。

さて、冬休みの間に、「路線バスの旅」というNHKの番組がありました。出雲大社をめざしてバスで旅をする番組でした。その途中で、2人の男の人たちが、松笠に立ち寄りました。日本全国でたくさんの人が見ているテレビ番組で、松笠の縁結び地藏さんが紹介されました。この地藏さんは、「人と人とのよい出会いがありますように。」とか「おうちの人たちが仲良しで、いつまでも明るく元気でありますように。」などの意味を込めて作られたそうです。日本全国の人たちに、松笠のことを知っていただくとてもよい番組だったと思います。

また、この人を知っていますか？(写真を提示)DAIGOさんです。DAIGOさんも、冬休みの間、たくさんの番組に出ました。DAIGOさんは、みなさんの知っているとおり「掛合」とつながっています。

このように、掛合は今、日本中の人から注目されています。では、その掛合に住んでいる人、掛合小学校にいる子どもたちはどうでしょうか？きっと、全国の人は、とてもいいイメージで掛合のことを思っていると思います。ですので、掛合小学校も、いい学校にして、多くの人から好きになってもらいたいと思います。そのためにみなさんにできることがあります。

一つは、この学校を大切に使うことです。遠くから来られたお客さんに、「きれいな学校ですね。」「すてきな学校ですね。」と言ってもらえるように、何年先も、何十年先もきれいなままの学校であってほしいと思います。どうか、みなさん協力して、学校を大切にしてください。

もう一つは、学校の中身を美しくすることです。中身とは、みなさん自身のことです。校舎の建物だけ立派では、いい学校とは言えないと思います。たとえば、みなさんが勉強をがんばったり、あいさつをきちんとしたり、友だちを大切にしたりすることで、立派な子どもたちだな、いい学校だな、と思ってもらえると思います。これからも、日本全国の人たちに、掛合小学校の良さを伝えていきましょう。

最後に、この時期はインフルエンザなどの病気がはやりやすいです。うがいや手洗いをしっかりと、元気に過ごしましょう！

3学期は、学年のまとめと次学年へ向けての準備をする大切な時期です。わずか50日ほどですが、子どもたちみんなが、元気で楽しく学校生活を送ってほしいと思います。そのためには、学校・家庭・地域が一つになって子どもを守り育てることが大切です。

本年も、保護者の皆様、地域の皆様の益々のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



## 今後の主な予定

- 1月24日(金)** 5・6年生 スキー教室 保護者の方・地域の皆様にもご指導いただきます。よろしくお願ひします。
- 2月 5日(水)** 掛合中一日入学・入学説明会(6年生) いよいよ卒業が近づいてきました。
- 2月 7日(金)** 本校一日入学 入学までの諸準備について、ご説明します。
- 2月12日(水)** 学習公開・学級懇談 今年度最後です。多くの方の参加をお待ちしています。
- 2月17日(月)** 弁当の日 お子さんといっしょに、お弁当作りに挑戦してみてください。

**書き初め会**……恒例の書き初め会を行いました。3年生以上のそれぞれの学年では、講師の大島寿子先生に指導していただき、毛筆による書き初めを行いました。一人一人自覚を持って、真剣に取り組むことができました。作品は、島根県書き初め展に出品します。(冬休みに書いた作品は、教室に掲示しています。)

大島先生には、丁寧に、また熱心にご指導いただき、大変ありがとうございました。



**生活や学習に対する意識調査(島根県学力調査報告書より)**……昨年末に、県の学力調査の集計結果が返ってきました。調査の中には、「生活や学習に対する意識調査」があります。この内容と学力とを考察すると、相関関係が認められる項目があるようです。つまり、下記の項目に○が多い子どもは、学力も高いということにつながるそうです。

①ものごとに最後までねばり強く取り組んでいる。 ②学校に持って行くものを、前日かその日の朝に確かめている。 ③学校が好きだ。 ④勉強が好きだ。 ⑤学校の授業は楽しい。 ⑥わからない言葉があるときは国語辞典を使う。 ⑦日常生活の中で、自分の思いや考えを積極的に話している。 ⑧歴史上の人物や出来事を扱っている本を読むことは好きだ。 ⑨算数の勉強は好きだ。 ⑩算数の時間に、いろいろな考え方を発表し合うことは好きだ。 ⑪問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている。 ⑫問題が解けなかったとき、なぜ解けなかったかを振り返って考えようとしている。 ⑬家の人と学校での出来事について話をする。

そこで、皆様方のお子さんに当てはめて、考えてみてはどうでしょうか？当てはまる項目が多いとお感じの方は、少し安心されたことと思います。残念ながら少なかった方は、その原因となることやお子さんを取り巻く環境について考えてみられるとよいと思います。

この調査結果から、子どもを取り巻く環境の大切さを改めて感じました。学校でも、このような姿勢が育つように、教職員一体となって、日々指導に当たりたいと思います。

**学校評価アンケートより**……保護者の皆様には、2学期末に、学校評価にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。詳細については改めてご連絡しますが、自由記述の中に、貴重なご意見をいただきましたので、紹介させていただきます。(一部抜粋させていただきます。)

- ◆子どもたちの現状を私たち大人がしっかりと謙虚に受け止め、「私たちのこととして」考えていくべきと思いました。
- ◆子どもと話す時に、親も一人の人間として行動ができていないことを反省します。大人でも完璧ではないし、先生でも間違ふことはある。けれども、間違いがわかった時に素直に認める姿勢や改めようと努力する姿は、行動にして見せることができます。
- ◆学校だけが考えるのではなく、親も子どものことをいっしょに考えないといけないと思います。また、地域の協力なくしてはありえない地域です。今必要なのは、大人(先生と親+地域)の「本気」を子どもにかっこつけずに見せることではないでしょうか。
- ◆もっと親同士や地域の力も必要かと思います。「お母さんお父さんの学校」もあっていいのではないかと思います。子育てはみんなですもの、そんな気がします。「学校のせい」にする前に、まず各家庭での基本が大切だと思います。
- ◆基本的な生活態度が乱れているように思われ、そこは学校だけでなく家庭でのしつけになるので、しっかりと子どもと向き合っていかなければと思っている。学校でも、悪いことは悪い!と、きびしく叱ってほしい。
- ◆学校でトラブルや問題行動があった時は、きちんとその親に伝えるべき。子どもは自分から都合の悪いことやイヤなことは話さないのわからない。親も子どもの学校での様子を受け止めて、子どもとしっかり向き合って考えていかないといけないと思う。
- ◆学年が変わり、トラブルが多くなってきた。子どもたちにも悪いところがあると思うが、先生が問題を解決しようとしているのか疑問に感じる点もあった。学校(先生)がどのようにしたいのかが伝わってこない。気持ちを穏やかに学年が修了できるように私も努力したいと思うが、先生にもそう思っただけでいい。もちろん子どもたちにもそう思っただけでいいと思う。
- ◆学校の中があまりおだやかではないように人から聞きました。今の学校の中の様子が知りたいです。
- ◆今、学校の中が落ち着かないと聞きましたが、先生方が元気がなくなると学校全体が暗くなると思います。凛とした態度で子どもたちに接してください。職員室に入った雰囲気、以前より活気がないように感じました。「元気があれば何でもできる!!!」
- ◆学級懇談での保護者の方の出席が少なく残念です。他の家庭での子育ての方法など何かヒントになることが得られると思います。
- ◆さまざまな意見等で学校側がぶれない姿勢で対応すればよいと思います。
- ◆担任の先生にはしっかりと子どもに目を向けていただいて、家庭とのやりとりも徹底していただいていると思います。

学校といっしょになって考えようとしてくださる保護者の皆様の姿が伝わってきて、大変うれしく思いました。今こそ、力を合わせて子どもたちを支える時期だと思えます。26日のPTA研修は、親としての役割やお子さんとの関わり方について、学んだり情報交換したりするチャンスです。機会をとらえ、私たち教職員もいっしょに学びたいと考えております。